

おおくす



渋川小 HP の QR コードです



委員会活動に熱心に取り組み、学校を支える子どもたち

校長 水谷 茂樹

渋川小学校には、5・6年生の児童で組織する10の委員会があり、学校生活をよりよいものにするために、日々一生懸命に活動しています。どの委員会の活動も渋川小学校を支える大切な活動です。今回は、各委員会の主な活動を紹介したいと思います。



「児童議会」は、あいさつ運動をしたり、募金活動をしたりして、児童会活動を企画・運営します。現在は、「ありがとう」の気持ちを伝える取組を行っています。

「園芸委員会」は、花壇のデザインを考え、苗を育てて配色に合わせて植えたり、水をまいたり雑草を取ったりして、すてきな花壇をつくります。公民館には、花をプレゼントしました。

「給食委員会」は、給食の時間に献立を説明したり、配膳室に戻ってきた食器や牛乳パックなどを片付けたりします。給食週間には、給食の意義や歴史などを放送で伝えました。

「掲示委員会」は、昇降口や廊下や階段にある掲示板の掲示物を、整理したり張り替えたりします。キャラクター「渋小さん」の掲示物を作り直し、もうすぐお披露目の掲示をします。

「生活委員会」は、普段の学校生活で大切にしたいことを全校児童に伝えたり考えてもらったりしています。今年度は「正しい言葉づかい」について、集会で伝えたりポスターを作成したりしました。学校の危ない所のチェックをしたり、地域のごみ拾いをしたりもしました。

「図書委員会」は、図書室や学級文庫の整理・整頓をしたり、本の貸し出し・返却手続きをしたりします。年に3回読書週間を設定し、読書に親しめる環境づくりに取り組みました。

「美化委員会」は、各教室のごみを集めて倉庫に運んだり、掃除用具を交換したりします。美化週間では放送で掃除のポイントを伝えたり、教室にワックスをかけたりしました。

「放送委員会」は、給食時にクイズを出したり音楽を流したりして、楽しい会食の雰囲気をつくっています。運動会ではプログラムの紹介や演技の応援アナウンスをしました。

「体育委員会」は、「体19の日(たいいくのひ)」や「アクティブウィーク」の運動企画を考え、全校児童が楽しみながら運動に親しめる環境づくりに取り組みました。

「保健委員会」は、手洗いの液体石けんを補充したり、水質検査をしたり、毎月の保健目標の掲示物を作成したりします。学校保健委員会では、劇やクイズなどを通して、目の健康について大切なことを全校児童に伝えました。



2月5日(水)尾張旭市学校保健会が主催する学校保健大会で、渋川小学校の保健委員会と体育委員会がこれまでの功績をたたえ表彰されました。委員会が表彰されることは大変嬉しいことで、表彰状は、保健室の前の掲示板に飾ってあります。

今後も各委員会が様々な工夫をしながら活動し、渋川小学校を支えてくれることを期待します。